

Device Manager でカメラを探す

カメラは初期設定で DHCP サーバーから IP アドレスを取得するため、アドレスは事前にわかりません。Device Manager を使えば、アドレスを知らなくてもすべてのカメラが見つかります。


UHTEK
DEVICE MANAGER v0.2.8

オンライン **22**
(00) 機器検索
イーサネット・Intel I219-V・192.168.1.20/24
+ IPで検索
品 マルチビュー


すべて 24
接続済み 16
認証が必要 6
応答なし 2





機器名 ▲	IP ADDRESS ▲	メーカー ▲	モデル ▲	FIRMWARE ▲	PROFILE ▲	MAC ▲	状態 ▲
☐ ● VSD1-NC80ARS5	192.168.1.101 DHCP	UHTEK	VSD1-NC80ARS5	1.00 20250101	S・T・M	00:1A:28:00:05:09	接続済み
☐ ● MB1-NL30R5	192.168.1.102	UHTEK	MB1-NL30R5	1.00 20240901	S・T・M	00:1A:2F:0D:22:3E	接続済み
☐ ● IP Camera	192.168.1.103	ONVIF	IP Camera	2.1.3	S・G・T	00:1A:36:1A:3F:73	接続済み
☐ ● LB1-NC80ARW5	192.168.1.104	UHTEK	LB1-NC80ARW5	1.00 20250101	S・T・M	00:1A:3D:27:5C:A8	初期設定が必要
☐ ● IP Camera	192.168.1.105 DHCP	ONVIF	IP Camera	1.0.0	S・T	00:1A:44:34:79:DD	接続済み
☐ ● VMD1-NC30AHR5	192.168.1.106	UHTEK	VMD1-NC30AHR5	1.00 20250101	S・T・M	00:1A:4B:41:96:12	接続済み
☐ ● VSD1-NC80ARS5	192.168.1.107	UHTEK	VSD1-NC80ARS5	1.00 20250101	S・T・M	00:1A:52:4E:B3:47	接続済み
☐ ● MB1-NL30R5	192.168.1.108	UHTEK	MB1-NL30R5	1.00 20240901	S・T・M	00:1A:59:5B:D0:7C	認証が必要
☐ ● IP Camera	192.168.1.109 DHCP	ONVIF	IP Camera	2.1.3	S・G・T	00:1A:60:68:ED:B1	接続済み

- カメラと同じネットワークにある Windows 10 / 11 の PC に Device Manager をインストールします。www.uhtek.com からダウンロードできます。
- 上部でネットワークアダプターを選び、**機器検索**をクリックします。応答したカメラから一覧に表示されます。
- 別のサブネットにあるカメラは、**IPで検索**をクリックしてアドレスまたはアドレス範囲を入力します。

DHCP サーバーがない場合、カメラは **192.168.1.64** を使います。PC を同じ範囲（例：192.168.1.10）に設定すると接続できます。

接続済み — そのまま使用可能 **初期設定が必要** — 新品または初期化したカメラ。パスワードを設定 **認証が必要** — ユーザー名とパスワードを入力

管理者パスワードの設定

新品のカメラや工場出荷時設定に戻したカメラにはパスワードがなく、設定するまで映像の表示も設定の変更もできません。Device Manager または Web ブラウザーで設定します。

9 文字以上で、英大文字・小文字・数字・記号をすべて含めてください。同じ文字の 3 回連続やユーザー名を含むものは使えません。

Device Manager で設定

UHTEK・LB1-NC80ARW5

初期設定が必要

LB1-NC80ARW5

192.168.1.104:80-00:1A:3D:27:5C:A8

初期パスワード設定

工場出荷状態の機器です。管理者パスワードを設定すると使用できません。

ユーザー名

ADMIN

新しいパスワード

9文字以上

パスワード確認

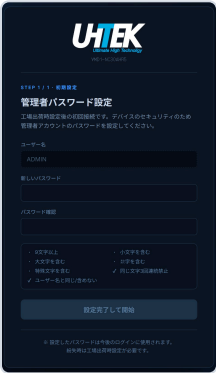
英大文字・小文字、数字、記号を組み合わせてください。機器の規則に合わない場合は拒否されます。

設定

- 1 初期設定が必要と表示されたカメラを選びます。
- 2 新しいパスワードを 2 回入力し、設定をクリックします。
- 3 状態が接続済みになります。以降は ADMIN でログインします。

複数のカメラを選ぶと、同じパスワードをまとめて設定できます。

Web ブラウザーで設定



- 1 Chrome・Edge・Safari のアドレスバーにカメラの IP アドレスを入力します。
- 2 管理者パスワード設定画面が開きます。ユーザー名は ADMIN 固定です。
- 3 新しいパスワードを 2 つの欄に入力します。下の一覧で各ルールを満たしているかすぐに確認できます。
- 4 設定完了して開始をクリックし、ADMIN と新しいパスワードでログインします。

パスワードを忘れると、工場出荷時設定（RESET ボタンを 10 秒押す）に戻すしかありません。安全な場所に控えておいてください。

カメラの状態を確認し、よく使う設定を1つの画面で変更できます。

カメラの状態を確認し、主要設定を操作します。

システム概要

モデル名	MX-NC70RS5	ファームウェアバージョン	1.00 20250101
MAC アドレス	c4:a1:0e:bf:fd:45	IP アドレス	172.17.254.83
稼働時間	0時間 35分	CPU 温度	 39.4 °C

ネットワーク帯域

TX — RX —

最大 —

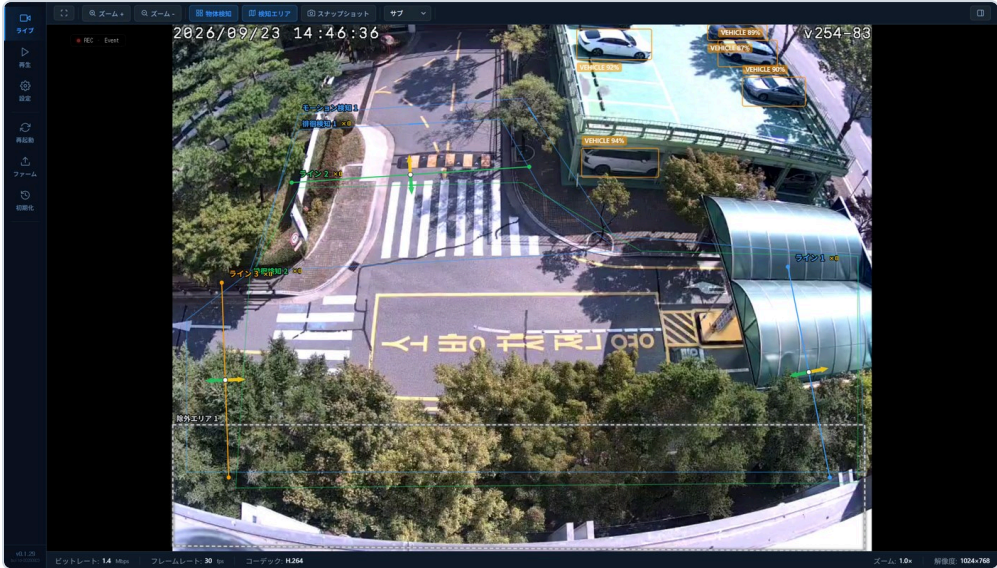
イベント検出	☒ 有効	動体・侵入・リンククロス・タンパリングの4種を同時にオン/オフします。
録画	☒ 有効	モード: イベント録画
DHCP	☒ 有効	
メインストリーム	2592×1944	
サブストリーム	1024×768	

システム概要	モデル、ファームウェア、IP・MAC アドレス、稼働時間、CPU 温度、リアルタイムのネットワーク帯域
クイック設定	イベント検知・録画・音声のオン/オフ、DHCP と固定 IP の切り替え、ストリーム解像度の変更

解像度を変更すると、ライブ映像と録画が数秒間再起動します。

ライブ

カメラの映像をリアルタイムで見ながら、AI が検知した対象を確認します。



全画面	画面いっぱいに表示します。Esc で戻ります。
ズーム + / -	中央を基準にデジタルズーム。拡大中はドラッグで移動できます。
AI ボックス	人・車両・自転車ごとに枠と信頼度を表示します。
検知エリア	モーション・ライン・侵入・除外の各エリアを映像に重ねて表示します。
スナップショット	現在の画面を PNG で保存します。
ストリーム	メインは最高画質、サブは普段の視聴用（初期値）、モバイルは低速回線用
音声 / マイク	カメラの音を聞いたり、カメラのスピーカーから話したりできます。双方向音声は HTTPS 接続時のみ使えます。
サイドパネル	情報タブで機器とストリームの情報、イベントタブで検知履歴を確認します。

対象がラインを越えると、ラインが約 1.5 秒赤く点滅し、カウンターが増えます。

再生

microSD カードに録画した映像を見ます。



- 1 カレンダーアイコンをクリックして日付を選びます。録画がある日は青い点で表示されます。
- 2 タイムライン上の見たい位置をクリックすると、そこから再生します。ホイールで拡大・縮小できます。
- 3 -1m / -10s / +10s / +1m でスキップし、前のイベント / 次のイベントでイベント間を移動します。

速度	0.5×・1×・2×・4×・8×
分割表示	録画を最大4つ並べて再生できます。
タイムラインの色	灰 連続・青 モーション・紫 AI・橙 アラーム入力・赤 ネットワーク切断・黄 タンパリング
ダウンロード	時間範囲またはイベントのクリップだけを、MP4をまとめたZIPで保存します。

画像設定

設置場所に合わせて映像を調整します。変更はプレビューにすぐ反映されます。

カメラ設定

露出・色・逆光補正・夜間モードなど画像パラメータを調整します

プレビュー



明度 127 コントラスト 127 彩度 127 シャープネス 136
露出 自動 WB 自動 (AWB) 昼夜 自動 (光センサー)
有効な機能なし

画像設定

初期化実行

映像 露出 詳細設定 昼 / 夜モード

明度 127

コントラスト 127

彩度 127

シャープネス 136

廊下ビュー / 反転

上下反転 ☐ 無効

左右反転 (Mirror) ☐ 無効

廊下ビュー

0° 90° 270°

映像	明るさ・コントラスト・彩度・シャープネス。上下左右の反転、廊下向けの90°回転
露出	通常は自動のままにします。ちらつきや縞が出る場合は電源周波数（50/60 Hz）を合わせます。
詳細	窓や出入口など明るい場所にはWDR、一部だけ暗い場合はBLC、夜間のノイズにはDNR
昼夜切替	暗くなるとIRを点灯し、白黒に切り替わります。

画質設定

ストリームごとにコーデック・解像度・フレームレート・ビットレートを設定します。

ストリーム	用途
メイン	録画、拡大確認
サブ	ライブ視聴、複数カメラの分割表示
モバイル	スマートフォン、低速回線
AI	映像解析

H.265はH.264より容量を節約できます。一般的な監視なら15 fpsで十分で、滑らかな動きが必要なら25-30 fpsにします。ページ下部の容量計算ツールで、カードに何日分保存できるかを確認できます。

ネットワーク

NVR に接続する前に、カメラのアドレスを決めておきます。

TCP/IP

カメラのネットワーク基本アドレス体系 (IPv4・IPv6・DNS) を構成します

IPv4

割り当て方式

固定 IP

DHCP 自動

IP アドレス

172.17.254.53

サブネット マスク

255.255.255.0

ゲートウェイ

172.17.254.1

MAC アドレス

c4:a1:0e:b1:f6:45 (読み取り専用)

DNS サーバ

プライマリ DNS

172.17.100.10

セカンダリ DNS

172.17.100.11

DHCP 使用時も DNS は手動指定できます。Google (8.8.8.8) / Cloudflare (1.1.1.1) を推奨。

IPv6

IPv6 使用

無効

自動 (SLAAC)

手動設定

IPv6 リンクローカルアドレス

fd8b:c6a1:e1f:f6d:13d5

IPv6 アドレス

IPv6 ゲートウェイ

DHCP と固定 IP

DHCP はルーターから自動でアドレスを取得しますが、再起動後に変換ことがあります。

固定 IP はアドレスが変わりません。NVR に接続する場合やカメラが複数台ある場合に使います。

固定 IP のチェック項目

- PC・NVR と同じサブネット
- 他の機器が使っていないアドレス
- ゲートウェイはルーターのアドレス

設定を誤るとカメラに接続できなくなります。事前にネットワーク管理者に確認してください。

ポート・RTSP

サービス	初期ポート
HTTP	80 – Web 画面
HTTPS	443 – 暗号化された Web 画面。インターネットから接続するカメラで使います。
RTSP	554 – NVR・映像プレーヤー向けの映像

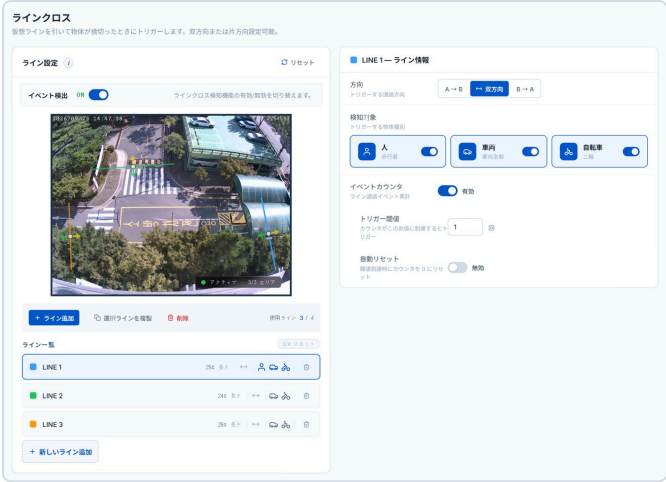
ストリームのアドレス

メイン	rtsp://<カメラIP>:554/streaming1
サブ	rtsp://<カメラIP>:554/streaming2
モバイル	rtsp://<カメラIP>:554/streaming3
AI	rtsp://<カメラIP>:554/streaming4

ポートを変更したら NVR の設定も変更してください。以前のアドレスでは接続できなくなります。

リンクロス

引いたラインを人や物が越えると通知します。



- 1 ライン追加をクリックし、A・Bの端点をドラッグして位置を決めます。
- 2 方向（A→B、B→A、双方向）と検知対象（人・車両・自転車）を選びます。
- 3 必要に応じて、ライブ画面への通過カウンター表示、深夜0時のリセット、音声メッセージの再生を設定します。

出入口の人数を数えるなら、方向は双方向、対象は人のみにして、出入口の幅全体にラインを引きます。

動体検知

エリアを最大4つ描き、検知方式を選びます。



ピクセルベース	高速で全モデルに対応しますが、影・動物・照明の変化にも反応します。
AI物体認識	人・車両・自転車だけに反応するため、誤報が大幅に減ります。
感度	昼と夜で別々に設定します（0-100）。一般的な店舗なら50 / 40 程度から始めます。

■ 侵入・徘徊検知

指定したエリアへの進入・退出・滞留を検知して通知します。

侵入検知

※ 侵入エリア内に物置が一週間以上留まるとトリガーします。

侵入エリア設定

イベント抽出 リセット

イベント抽出 ☒ 侵入検知機能の有効無効を切り替えます。

新規エリア追加

既存のエリアを選択して編集する

削除

変更エリア名

新しい侵入エリアを追加 (ポリゴン描画)

エリア1ーエリア情報

条件
いつイベントを発見できるか

Enter エリア進入時 Exit エリア退出時 Locking 一時停止

発覚時間
検知からトリガーまで
30 秒

検知対象
トリガーまでの期間無視

人 歩行者 車内 乗用自動車 自転車 自動車

イベントカウンタ
エリアの検知イベント累計
無効

トリガー一旦
カウントが一度に超過すると、1 回
トリガー

自動リセット
検知後にカウンタをゼロにする
有効

進入 / 退出	対象がエリアに入る、またはエリアから出ると検知します。
徘徊	対象が設定時間より長くエリアにとどまると検知します。
カウンター	イベントが設定回数 (1-9999) に達すると、追加で通知します。

AI除外領域

AI 検出除外領域

指定された領域内では AI 物体検出(人・車両・自転車)を無視します。

AIに無視させたい部分を指定します。この領域内の対象は、イベント・ラインクロス・侵入検知の対象になりません。

このような場所に

- 風で揺れる木やのぼり
- 監視範囲外の車道
- モニターやデジタルサイネージ

最大 4 領域

イベントアラート設定

イベントの種類ごとに、何を実行するかを1つの表で設定します。

イベントアラート設定

イベント発生時に実行する動作を設定します。

イベント連動設定

外出モード

勤務時間

録画のみ

全て解除

イベント \ アクション	メール 0	SD録画 2	スナップショット 2	FTPアップロード 0	全体
🌿 動体検知 映像内の一般的な動き	*	✓	✓	*	2 / 4
👤 AIイベント ラインクロス・侵入検知	*	*	*	*	0 / 4
⚠️ タンバリング検知 カメラ遮蔽・移動・ピンぼけ	*	✓	✓	*	2 / 4

✓ 接続済み 未接続

アクション詳細設定

📧 メール (SMTP)

サーバー
受信者

設定編集

📷 SD録画

モード
ストリーム
事前 / 事後

イベント録画
メインストリーム
5s / 15s

設定編集

📷 スナップショット

ファイル名/パターン
撮影間隔

v25483_cap_
即時

設定編集

📶 FTPアップロード

サーバー
パス

ftp.archive.local:21
/cams/IPC-2K4/

設定編集

- セルをクリックすると、イベントとアクション（メール・SD録画・スナップショット・FTP送信・アラーム出力・音声）が連動します。
- 行番号をクリックすると、そのイベントのアクションをまとめてオン/オフします。
- プリセットで一括設定できます：**外出モード、勤務時間、録画のみ**

イベントアクション

アラーム出力	サイレン・回転灯・NVR入力を動作させます。N.O./N.C.、5-300秒または手動解除まで
スナップショット	イベント開始時にJPGを保存し、イベント中も撮り続けます。
ホワイトライト	常時点灯、または低速・中速・高速で点滅して侵入者に警告します。
音声	カメラのスピーカーから音声メッセージを最大10回再生します。

イベント録画モードでは、そのイベントの録画アクションがオンのときだけ録画します。

AI設定

ラインクロスや侵入検知を含む、すべての AI 機能に適用されます。

AI モデル	屋外は駐車場や広い場所、人物はロビーや廊下、顔は出入口向けです。モデルを変更するとカメラが再起動します。
信頼度	下げると検知が増え、上げると誤報が減ります。
静止フィルタ	駐車中の車や同じ場所にとどまる人を無視します。
物体サイズ	小さすぎる・大きすぎる対象を除外します。プリセット：遠・中・近
基準点	枠のどの位置を対象の位置とみなすかを決めます。下は人の足元を基準にします。

タンパリング検知

カメラを覆う・向きを変える・ぼかすといった妨害をすぐに検知します。

タンパー検知

カメラのレンズ覆い、視野変更、フォーカス変化など物理的妨害を検知します。

基本設定

レベル

オフ

低

中

高

レベル	用途
低	屋外－風・日差し・振動
中	ほとんどの屋内（初期値）
高	無人の部屋・セキュリティエリア

夜間の消灯もタンパリングとして検知されることがあります。誤報が出る場合はレベルを下げてください。

録画設定

いつ録画するか、どのストリームを保存するかを決めます。

録画ポリシー

ファイル分割 / 保管期間 / 事前-事後録画 / スナップショット間隔を設定します。

録画モード

録画モード

イベント録画

① イベントモードはイベント検出時にのみ録画します。 イベントアラート設定で動作/AI/アラーム/改ざんイベントの「録画」アクションをオンにしてください。 [イベントアラート設定を開く](#)

連続録画設定

録画チャンネル

サブストリーム

イベント録画設定

録画チャンネル

メインストリーム

録画スケジュール

常時

事前録画時間

5 Sec

イベント発生直前の映像を含めて保存

事後録画時間

15 Sec

イベント発生後も録画継続

オフ	録画しません。保存済みの映像は残ります。
連続録画	24 時間録画します。容量を最も使います。
イベント	何か起きたときだけ録画します。探しやすく、容量も節約できます。

証拠に使える画質が必要なら**メイン**、より長く保存したいなら**サブ**を録画します。イベント前後の秒数を足すと、前後の状況も残ります。

ストレージ

カードの状態、空き容量、保存可能日数の目安を確認します。FTP・SMB・NFS へのバックアップもできます。

フォーマットするとカードの録画はすべて消去され、元に戻せません。必要な映像は先にダウンロードしてください。

microSD カードは使うほど劣化します。読み取り専用になったら交換してください。

ユーザー管理

一人ひとりに必要な権限だけを与えます。

ユーザー管理

カメラにアクセスできるユーザーを管理します

ユーザー一覧 (2名)

ユーザー追加

ユーザー名	権限	最終アクセス	管理
ADMIN (自分)	管理者	2026.09.29 14:44	編集 削除
USER1	管理者	2026.09.29 14:12	編集 削除

権限案内

権限ごとにアクセス可能な機能が異なります

ユーザー

User一般ユーザー
ライブ・再生・システム情報の閲覧のみ可能。設定ページへの進入は制限されます。

マジョーリー

Managerオペレータ
User権限・検索・イベント検索・イベントアクション・録画ポリシー編集、システムログ閲覧。

管理者

Admin管理者
Manager権限・ネットワーク・ストレージ・システムファイル操作。ユーザー作成権限が全ての権限。

機能	USER	MANAGER	ADMIN
基本アクセス			
ライブ / 再生 / システム情報	✓	✓	✓
設定ページ進入	✗	✓	✓
検索 & イベント			
検索設定 (基本用PコーデックOSD音声)	✗	✓	✓
イベント検索 (動体ライン侵入 AI-タンパー)	✗	✓	✓
イベントアクション & 録画ポリシー、システムログ	✗	✓	✓
ネットワーク & システム			
ネットワーク設定 (TCP/IPポート-SMTP等 802.1x)	✗	✗	✓
ストレージ (SDカードマウントフォーマット)	✗	✗	✓
ユーザー管理 / セキュリティポリシー / バックアップ復元 / 時刻	✗	✗	✓

ユーザーアカウントの作成・削除は Adminのみ可能です。

admin	ユーザー・ファームウェア・工場出荷時設定を含むすべての権限
manager	ライブ・再生・イベント・アラート・録画
user	ライブと再生のみ

パスワードのルール

- 9文字以上
- 英大文字・小文字・数字・記号を含む
- 同じ文字の3回連続は不可
- ユーザー名を含めない

自動ログアウト

1-120 分間操作がないと自動でログアウトします。60 秒前に警告が出るので、どこかをクリックすればログインしたままになります。

セキュリティ ポリシー

自動ログアウト

自動ログアウト

自動ログアウト

自動ログアウト時間

動作

5 分

マウス/キーボード操作がない場合、上記時間後に自動ログアウト。ログアウトの 30 秒前に警告モーダルが表示されます。

目付と時刻

タイムゾーンを選んで**NTP**（例：pool.ntp.org）をオンにすると、録画の時刻が正確になります。**PC 時刻と同期**をクリックしても構いません。

バックアップ・復元

設定をファイルに書き出して後で復元したり、同じモデルの別のカメラにコピーしたりできます。ファームウェア・録画・MAC アドレスは含まれません。

復元するとネットワーク設定も戻るため、カメラの IP アドレスが変わることがあります。

■ ファームウェアアップグレード

ファームウェアアップデート

アップロードしたファームウェアファイルでデバイスをアップデートします。

現在のバージョン情報

現在のファームウェア

モデル名

ビルド日時

1.00 20250101

MX-NC7005S

2025-01-01

ファイルアップロード



ファームウェアファイルをドラッグまたはクリックして選択

jpg, png, dat, ftdis

ファイル選択

アップグレード開始

△ アップグレード中は電源を切らないでください。完了後、デバイスは自動的に再起動します。

- 1 カメラのモデルに合い、現在より新しいファイルが確認します。
- 2 ファイルをアップロード欄にドロップし、アップグレードを開始します。
- 3 カメラが再起動します。**システム情報**で新しいバージョンを確認します。

アップグレード中は電源やネットワークケーブルを抜かないでください。

工場出荷時設定

完全初期化	設定・ユーザー・ネットワークをすべて出荷時の状態に戻します。
ネットワーク設定を維持	IP・ポート・SNMP 以外をすべて初期化します。
ユーザーアカウントを維持	機器の設定だけを初期化し、ユーザーアカウントは残します。

Web 画面に接続できない場合は、カメラの RESET ボタンを 10 秒押します。